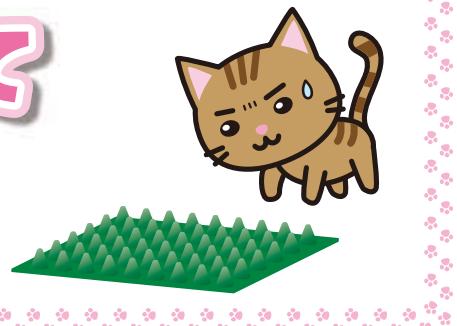


猫が庭などに入って お困りのかたへ



猫が庭や花壇・畑に入ってふん尿をするのは、そこがその猫にとって快適な場所だからです。猫が来ないようするためには、猫が好む場所から嫌う場所に変えることが効果的です。そこで、猫の忌避方法を集めましたので、ご紹介します。

- ※一般的に効果があると言われている方法ですが、根拠や効果が不明なものもあります。
- ※猫によって効果は異なり、絶対に効くというものではありません。
- ※猫の侵入経路、通路、ふん尿をする場所を調べてから行うと効果を上げることができます。
- ※猫は愛護動物です。虐待にあたるようなことをしてはいけません。法律で罰せられることがあります。

🐾忌避剤（猫の嫌いな臭いや刺激）による方法

- ・雨や風などで効果はだんだん薄れます。効力を維持するために定期的に交換しましょう。
- ・猫が臭いに慣れてくると効かなくなるため、時々種類を変える必要があります。
- ・あらかじめ、近所の人にも説明しておきましょう。
- ・化学薬品などは、健康被害の誘因となる可能性があるので使用は控えてください。

名 称	方 法 ・ 特 徴
木酢液、竹酢液、食用酢	薄めて散布するか、スポンジや布に浸み込ませて置く。
米のとぎ汁	とぎはじめの濃い汁を散布する。
ハッカ	ハッカの香りのするもの（芳香剤、ハーブなど）を置く。
香辛料	コショウ、カレー粉などの香辛料を散布する。
タマネギ	ばらばらにして散布する。
コーヒーかす	散布するかネットに入れて吊るす。
柑橘類	ミカンなどの柑橘類の皮を散布するかネットに入れて吊るす。
ニンニク、唐辛子	細かくきざんで散布するかネットに入れて吊るす。
どくだみ	葉をつぶしたものや汁を散布する。
植物	香りの強いハーブなどを植えるか鉢植えを置く。
市販の忌避剤	※製品の使用方法をご確認ください。

✿構造物等による方法

名 称	方 法 ・ 特 徴
砂利（軽石）	大き目の砂利、軽石を敷き詰める。花壇などの場合は直径1cm程度の軽石が混じった観葉植物用の土を敷く。
灰など	園芸用の石灰や炭粉などを散布する。※足に付くことを嫌がる。
大きな石	猫が物理的に歩けなくなる位置に置く。
枯れ枝	球根や種を植えている所に敷き詰める。（掘り起こし防止）
とげ状のシート	ホームセンターや園芸店で販売されているとげ状のシートを敷く。
アルミホイル	猫の通り道に敷く。※足音を猫が嫌がる。
目の細かい網	猫の通り道に敷く。※爪がひっかかり歩きにくくなる。
格子柵	ラティス(トレリス)などのガーデニング用の格子柵を倒して置く。
ネットや柵	猫が乗り越えられない高さで囲うか、侵入路をふさぐ。防猫ネットや防猫バーなどを設置する。※足がかかる部分などがあれば3m以上の高さでも乗り越える場合があると言われている。
植物	トゲのある植物や地面をおおう植物を植える。
水	ホースでたっぷりと水を撒く。※猫は水を嫌う傾向がある。
その他	やわらかい土の地面は猫のトイレの場所になりやすいため、タイルを敷きつめたり、コンクリートで覆うという方法もある。

✿物理的に追い払う方法

名 称	方 法 ・ 特 徴
水鉄砲、散水式ホースなど	猫が来たら近くに水をかける。人がやっているとわかると、不在時に侵入するようになるため、猫に姿を見せないようにして行う。※濡れることを嫌う。柑橘系の臭いを含む水が効果的と言われる。
センサー感知式散水機	センサーで感知すると自動で放水する製品。
センサー感知式警戒音発生器	センサーで感知するとガスを噴出させて猫を驚かせる製品。
ブザー	遠隔操作式のものやセンサーワークのものがあり、猫が通過するときに鳴らすと警戒して近寄らなくなると言われている。
超音波発生器	センサーで感知すると猫が嫌がる高周波の音を発生する製品。※発生する高周波音は人の耳にはほとんど聞こえませんが、不快に感じる人もいるので注意が必要。

